内容解説資料

本資料の構成要素

①	**題材**	単元で扱う題材を示した。
②	**教科書ページ**	教科書の該当ページを示した。
③	**重点化領域**	単元で重点的に見取るべき領域を示した。
④	**配当時間**	単元の配当時間の目安を示した。
⑤	**学習時期**	学習する月の目安を示した。
⑥	**単元目標【Goal】**	単元の目標を CAN-DO 形式で示した。教科書【Hop!】の記載と同様。
⑦	**言語材料**	
	表現	単元で学習する表現を示した。
	語句	単元で学習する新出単語・語句を示した。
	コミュニケーションに役立つフレーズ	
	アニメーションに登場する機能表現	単元のアニメーションに登場する機能表現を示した。アニメーションの音声で提示されるもので、文字としては指導書にスクリプトを掲載する。 **※「（ア）相づちを打つ」などは、学習指導要領（平成２９年告示）の「言語の働きに関する事項」の中の、「言語の働きの例」に示される（ア）～（オ）に対応している。**
	機能表現	《世界の友達》の動画に登場する機能表現を示した。動画の音声で提示されるもので、文字としては指導書にスクリプトを掲載する。 **※「（ア）相づちを打つ」などは、学習指導要領（平成２９年告示）の「言語の働きに関する事項」の中の、「言語の働きの例」に示される（ア）～（オ）に対応している。**
	Response	単元で扱う相づち等の表現を示した。
⑧	**評価規準（例）**	5 領域のうち単元で示した重点化領域について、３つの観点で示している。1～5 時は単元のゴール活動へ至るまでの準備段階と捉え、「話すこと」については、発表とやり取りを区別せず、児童の活動の状況を見取ることとする。
	・「知識・技能」　教科に関する知識や技能を習得しているかどうかを評価する。	
	・「思考・判断・表現」　知識や技能を使って課題を解決するための、思考力や判断力、表現力を評価する。	
	・「主体的に学習に取り組む態度」 自ら学習を調整しながら、粘り強く課題に取り組む態度や、文化に対する理解や他者への配慮をもってコミュニケーションをとろうとする態度などを評価する。	
⑨	**授業時間**	単元の該当時間を示した。
⑩	**主な活動内容**	毎時の主な活動内容を示した。
⑪	**評価**	毎時の学習内容に照らして、観点別に学習状況を評価するための規準を示した。《　》では評価の３観点を示した。

令和６年度版　５年

Unit 1	Hello, everyone.	題材	自己紹介
		教科書ページ	p.16-p.25 Alphabet Time1 含
単元目標 【Goal】	クラスの友達と仲良くなるために、名刺を作って自己紹介をすることができる。 ［話す　発表］名前や好きなことを言って自己紹介をすることができる。	重点化領域	話すこと　発表
		配当時間	7 時間
		学習時期	4 月～5 月
言語材料	表現【Step 1】 My name is ....　How do you spell it? 【Step 2】 Do you like ...?　Yes, I do. / No, I don't.　What sport [color / fruit] do you like?　I like .... 語句 色・形、スポーツ、動物、果物・野菜		
コミュニケーションに役立つフレーズ	アニメーションに登場する機能表現　（ア）挨拶をする（初対面）Nice to meet you.　（ア）相づちを打つ　I see. （イ）褒める　Great.　That's nice.　（エ）賛成する　Me, too. Response　【Step 2】 Good.		

①　②　③　④　⑤　⑥　⑦

評価規準（例）　《知識》＝知識、《技能》＝技能、《思・判・表》＝思考・判断・表現、《態度》＝主体的に学習に取り組む態度

話すこと 【発表】	《知識》How do you spell it?や What ... do you like? I like ....などの表現や関連語句を理解している。 《技能》名前のつづりや好きなものについて話す技能を身につけている。 《思・判・表》クラスの友達と仲良くなるために、自分の名前や好きなものについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話している。 《態度》クラスの友達と仲良くなるために、自分の名前や好きなものについて、簡単な語句や基本的な表現を用いて話そうとしている。

⑧

Alphabet Time 1　※単元にとらわれず、継続的に見取っていく。

読むこと	《知識》アルファベットの大文字の読み方を理解している。 《技能》アルファベットの大文字の読み方を発音する技能を身につけている。
書くこと	《知識》アルファベットの大文字の書き方を理解している。 《技能》アルファベットの大文字をなぞり書きする技能を身につけている。

時	ページ	⑩ 主な活動内容	⑪ 評価
【Hop!】色やスポーツ、果物などの言い方を知る。			
1	p.16 -p.17	**アニメーションを通じて、本単元のトピックや語彙に触れる。** **◆Let's sing.【Hello to the World】** **◆Small Talk　【Let's go to my school.】** **◆Story【（場面）新学期、新しい友達や先生と出会う。】** アニメーションを視聴して、場面と話題を捉える。 **◆Let's listen and point.** Picture Dictionary を見て、聞こえてきた色やスポーツなどの単語を指す。	本時では、目標に向けた指導は行うが、記録に残す評価は行わない。
【Step 1】名前のつづりをたずね合う。			
2	p.18 -p.19	**名前のつづりをたずね合う言い方を知る。** **◆Let's sing.【Hello to the World】** **◆Let's watch.** アニメーションの一部を使って、Step 1 の表現を確認する。 **◆Let's listen.** ・巻末のローマ字の表を確認する。 ・名前やつづりをたずねる会話から正しいつづりを聞き取る。 **◆Let's chant.【How do you spell it?】** チャンツを使って、Step 1 の表現に慣れる。 **◆Small Talk【What's your name?】** **◆Alphabet Time 1　①②（p.24-p.25）** 文字を指しながら声に出して読んだり、読み上げられた文字を探したりする。	本時では、目標に向けた指導は行うが、記録に残す評価は行わない。

⑨